

第5分館 平成2年度決算及び平成3年度予算

【収入の部】

单位：円

項目	2年度決算額	3年度予算額	備考
前期繰越金	106,573	101,556	
村より助成金	17,000	17,000	
区より助成金	650,000	900,000	運動会がある為増額
本館より助成金	199,800	219,800	19,800円戸数割 200,000円分館割
本館事業助成金	30,000	30,000	盆踊り大会 文化祭
本館事業助成金	0	70,000	運動会
本館事業助成金	5,000	5,000	機材借上料
預金利息	1,770	1,644	
収入の部計金	1,010,143	1,345,000	

【支出の部】

单位：吋

項目	2年度決算額	3年度予算額	備考
地域美化運動	29,467	60,000	ゴミ缶の更新
農休日球技大会	80,247	80,000	7／28予定
納涼盆踊り大会	84,841	100,000	8／15予定
スポーツ大会費	16,812	30,000	
文化・学習活動費	71,492	80,000	講習会、講演会等
分館だより製作費	89,670	120,000	印刷費の値上げ年4回
グループ活動助成費	63,000	70,000	各グループの事業等に助成する
各種大会参加費	72,535	80,000	本館及び他の大会へ参加
堀越文化祭	70,043	0	本年は行わない
区民運動会	0	380,000	11／3予定
備品購入費	26,197	30,000	ボール他
会議事務費	47,283	60,000	年間20回余実施
役員手当	254,000	254,000	
予備費	3,000	1,000	
支出の部計金	908,587	1,345,000	

會長 勝美 弘林 宮下 北林 員務 役

堀越青少年育成会
新役員

堀越青少年育成会 平成 2 年度決算及び平成 3 年度予算

【収入の部】

単位：円

月／日	項目	2年度決算額	3年度予算額
4／1	前期繰越金	34,859	45,834
26	村より助成金	10,000	10,000
1／9	区より助成金	50,000	50,000
12/25	村より助成金	10,000	—
	子供夏祭り会費	10,000	—
	預金利息	347	—
収入の部	計金	115,206	105,834

【支出の部】

单位：円

月/日	項 目	2年度決算額	3年度予算額
8/8	子供夏祭り	40,857	40,000
11/21	親の勉強会 (講師謝礼)	5,000	10,000
12/30	おやす作り	3,000	5,000
12/30	スケート場謝礼	5,000	5,000
2/3	もちつき大会と スポーツ大会	5,000	10,000
3/21	お別れ会	10,515	20,000
	遊具の手入れ	—	15,834
支 出 の 部	計 金	69,372	105,834
差し引き残金		45,834	0

本年度より新たに三名の方が役員を交代され、一年間頑張って頂く事となりましたので紹介します。

体育部	平 志ず子
社会部	久保田友子
社会部	松村 好美
それぞれの部期待のホー	プ
です	のでヨロシク。

分館新役員紹介

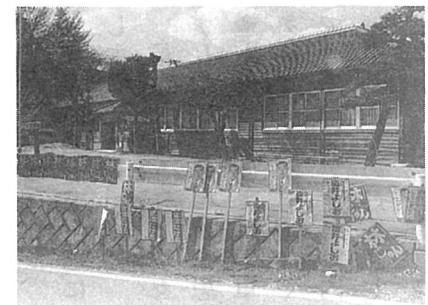
「あの石柱には正確に東西南北が刻んであって、自分の家の方向が思っていた方向との違いが良くわかる」と楽しそうに語っていた。

ちなみに区民会館の位置は、海拔六百二十二メートル、東経百三十七度五十六分二十六秒、北緯三十五度三十三分十一秒である。

激しかった選挙戦が終了した今、あの時は何だったのだろうと遠い昔の様に思われる。しかし、思い返して見ると数々の問題があつたように考えられる。地域ぐるみの選挙委嘱状による割り当て、票読みによる個人の詮索、村長選主体か村議選主体かわからない体質等々上げられる。

四月二十一日の統一地方選舉において、地区推薦で立候補した林惇さんが、三百一票という票数で当選されれた。今回は村議選の他に十二年ぶりの村長選も同時に行なわれ、いつもの年は又違った慌しい春となつた。今回の選挙は、村議選が一緒という事で選挙戦も激しく、運動期間仕事を休んで運動に歩いた

本来選挙の望ましい姿は、仲間うちから立候補の条件を満たせた人が決断し、それをみんなで押し上げる形だ、という話しを聞く。その通りだと思う。自分の良



看板乱立！掲示板を作っては

く知っている人なら、その人の人柄、力量も分り本気にもなれる。だが現状は、候補のことが良く分からないうちから各種役員をしていると委嘱状なるものをいただく(特に村長選)。いただくにあたっては、それなりの理由が有る訳なのだが、自分の住む村を安心して任せられる人を選ぶ大切な一票である。だから自分で十分納得をしてから縁の下の力持ちになりたいのだ。村のため自分のための選挙なのだから、そして選挙とは自由なものなのだから。

史学会の創立二十周年記念事業として、区民会館の庭東側に、台石に乗った七寸角、高さ一メートルの現在地を示す立派な石柱が建立された。





我が家の方向は

**村長・村議選行なわれる
仕事を休んで慌しい春**

史学会

区民会館の庭に 立派な石柱

社を建立